



何十でわるわり算を考えましょう。

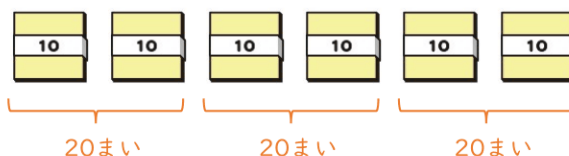
60まいの色紙を，1人に20まいずつ配ると，何人に分けられますか。

10をもとにしたわり算
60÷20は，10をもにすると，

$$\left. \begin{array}{l} 60 \div 20 = \\ \updownarrow \\ 6 \div 2 = \end{array} \right\} \text{等しい}$$

(式) ÷ =

答え 人



10まいのたば6たばを， たばずつ分けると， 人に分けることができる。

ポイント

10をもとにすると，
1けた÷1けたの計算で考えることができます。



1 次の計算をしましょう。

① 40÷20

② 90÷30

③ 80÷20

④ 60÷30

⑤ 100÷20

⑥ 200÷50

2 次の計算をしましょう。

① 360÷60

② 490÷70

③ 540÷90

④ 720÷80

⑤ 450÷50

⑥ 630÷90



勉強した日

月



名前



学習目安時間 15分

何十でわる計算のあまりを考えましょう。

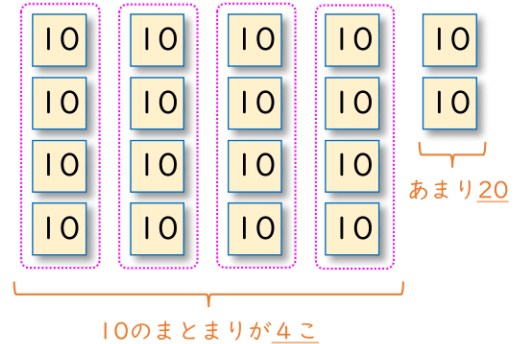
180÷40の計算をしましょう。

10の何こ分で考えると

180 ÷ 40の商は

$18 \div 4 = \underline{4}$ あまり 2

となり4ですが、あまりの2は、10が2こなので、式は次のようになります。



(式) $\div$ = ^商 あまり ^{10×2}

ポイント

180÷40と18÷4の商は4で同じですが、あまりは10×あまりの数になり、180÷40=4あまり2とはならないので注意しましょう。



1 次の計算をしましょう。

1 $50 \div 20$

2 $80 \div 30$

3 $60 \div 50$

4 $70 \div 40$

5 $90 \div 20$

6 $80 \div 60$

2 次の計算をしましょう。

1 $110 \div 20$

2 $270 \div 60$

3 $500 \div 90$

4 $360 \div 50$

5 $710 \div 80$

6 $800 \div 90$



2けたでわるわり算の筆算

3

わり算の筆算 (2)

勉強した日

月

日

名前



答え

学習目安時間 15分

(2けた) ÷ (2けた) の筆算を考えましょう。

63 ÷ 21 を筆算で計算しましょう。

$$\begin{array}{r} \square \\ 21 \overline{) 63} \end{array}$$

21 ⇒ 20

21を20とみて、
60の中に20は何こ
あるか、商の見当を
つけます。

$$\begin{array}{r} 3 \\ 21 \overline{) 63} \\ \square \square \end{array}$$

21に3をかける
21 × 3 = 63

$$\begin{array}{r} 3 \\ 21 \overline{) 63} \\ \underline{63} \\ \square \end{array}$$

63から63をひく
63 - 63 = 0
けん算 21 × 3 = 63

(式) ÷ =

わられる数 わる数 商

ポイント

- ・ わる数を何十とみて、商の見当をつけます。
- ・ 答えをたしかめる計算「けん算」もしましょう。



1

筆算で計算しましょう。

- ① 66 ÷ 22

② 48 ÷ 12

③ 92 ÷ 23

2

36まいの色紙を12人に同じまい数ずつ配ると、
1人分は何まいになりますか。

式

答え

()

2けたでわるわり算の筆算

4

わり算の筆算 (2)

勉強した日

月

日

名前



答え

学習目安時間 15分

(2けた) ÷ (2けた) の筆算を考えましょう。

46 ÷ 12を筆算で計算しましょう。

12) 46

4

48

ひけない

12を10とみて、
46の中に10は何こ
あるか、商の見当を
つけます。

12) 46

□ □

12に3をかける
12 × 3 = 36

12) 46

36

10

46から36をひく
46 - 36 = 10

あまり

(式) わられる数 ÷ わる数 = 商 あまり あまり けん算 12 × 3 + 10 = 46

ポイント

- ・ 見当をつけた商が大きすぎたときは、商を1ずつ小さくしていった、正しい商を見つけましょう。



1

筆算で計算しましょう。

① 58 ÷ 18

② 65 ÷ 12

③ 94 ÷ 32

2

長さが82cmのテープから、15cmのテープをできるだけ多く切り取ります。15cmのテープは何本できて、何cmあまりますか。

式

答え

2けたでわるわり算の筆算

5

わり算の筆算 (2)

勉強した日

月

日

名前



答え

学習目安時間 20分

(3けた) ÷ (2けた) の筆算を考えましょう。

★ $256 \div 32$



256は32の
10倍より小さいから
商は1けた。一の位
の商がたつね。

$$\begin{array}{r} \square \\ 32 \overline{) 256} \end{array}$$

32を30とみて、
商の見当をつけます。

$$\begin{array}{r} 8 \\ 32 \overline{) 256} \\ \underline{00} \\ 56 \\ \underline{48} \\ 08 \end{array}$$

★ $314 \div 26$

$$\begin{array}{r} \square \\ 26 \overline{) 314} \end{array}$$

$3 \div 26$ は百の位に
商はたちません。
 $31 \div 26$ で十の位
に1をたてます。

$$\begin{array}{r} 1 \\ 26 \overline{) 314} \\ \underline{26} \\ 54 \end{array}$$

4をおろす

$$\begin{array}{r} 1 \\ 26 \overline{) 314} \\ \underline{26} \\ 54 \\ \underline{52} \\ 02 \end{array}$$

一の位の計算ををする。
 $54 \div 26 = 2$ あまり2

ポイント

・商のたつ位置をきめたら、あとは1けたの数
でわる計算と同じように計算をくり返します。



1 筆算で計算しましょう。

① $168 \div 21$

② $568 \div 47$

③ $832 \div 64$

2 学校に384人の子どもがいます。1グループを
32人ずつに分けると、何グループできますか。

式

答え

()

2けたでわるわり算の筆算

6

わり算の筆算 (2)

勉強した日 月 日

名前



学習目安時間 20分

大きな数のわり算の筆算を考えましょう。

★ $3792 \div 28$

$$\begin{array}{r} \square \\ 28 \overline{) 3792} \\ \underline{\square \square} \\ \square \square \end{array}$$

3÷28は千の位に
商はたちません。
37÷28で百の位に
1をたてます。

$$\begin{array}{r} 1 \square \\ 28 \overline{) 3792} \\ \underline{28} \\ 99 \\ \underline{\square \square} \\ \square \square \square \end{array}$$

十の位の計算をする。
 $99 \div 28$ で十の位に
3をたてます。

$$\begin{array}{r} 13 \square \\ 28 \overline{) 3792} \\ \underline{28} \\ 99 \\ \underline{84} \\ 152 \\ \underline{\square \square} \\ \square \square \end{array}$$

一の位の計算をする。
 $152 \div 28$ で一の位に
5をたてます。

★ $1824 \div 362$

$$\begin{array}{r} \square \\ 362 \overline{) 1824} \\ \underline{\square \square \square \square} \\ \square \square \end{array}$$

$1 \div 362$, $18 \div 362$
 $182 \div 362$ で、千
の位、百の位、十
の位に商がたたない。



1 筆算で計算しましょう。

1 $1652 \div 48$

2 $5698 \div 37$

3 $972 \div 243$

4 $807 \div 158$

5 $2604 \div 124$

6 $4632 \div 254$

2けたでわるわり算の筆算

7

わり算の筆算 (2)

勉強した日

月

日

名前



答え

学習目安時間 20分

わり算をくふうして計算しましょう。

くふうして計算しましょう。

$$4500 \div 150 = 30$$

÷10



÷10

$$\boxed{} \div 15 = 30$$



×2



×2

$$\boxed{} \div 30 = 30$$

÷10



÷10

$$90 \div 3 = 30$$



わり算では、わられる数とわる数に
同じ数をかけても、商は変わらない。

等しい

$$5600 \div 800 = \boxed{}$$

÷ $\boxed{}$



÷ $\boxed{}$

$$56 \div 8 = \boxed{}$$

ポイント

$$6000 \div 800$$

(両方の数を100でわることと同じ)

わられる数とわる数の0を同じ数
ずつ消すことができる。

あまりは消した数だけ0をつける。

$$\begin{array}{r} 7 \\ 800 \overline{) 6000} \\ \underline{56} \\ 400 \end{array}$$



1 わり算のきまりを使って、次の計算をしましょう。

① $300 \div 25$

② $400 \div 25$

③ $7500 \div 50$

④ $1650 \div 150$

⑤ $3500 \div 700$

⑥ $12万 \div 6万$

⑦ $6300 \div 800$

⑧ $600 \div 250$

⑨ $27000 \div 20000$

2 25000円で、1こ800円のケーキをできるだけたくさん買います。

ケーキは何こ買えて、何円あまりますか。

式

答え

()

8

2けたでわるわり算の筆算

わり算の筆算（2）



勉強した日

月

日

名前



答え

学習目安時間 25分

1 次の計算をしましょう。

1 $84 \div 21$

2 $78 \div 25$

3 $378 \div 42$

4 $864 \div 24$

5 $680 \div 21$

6 $508 \div 55$

7 $2550 \div 25$

8 $6125 \div 30$

9 $1345 \div 122$

2 長さが32m40cmの紙テープがあります。これを24cmずつ切って、短いテープを作ります。

1 短いテープは、全部で何本できますか。

式

答え ()

2 できた短いテープを12本つかって、大きな輪かざりを作ります。輪かざりはいくつできて、テープは何本あまりますか。

式

答え ()

9

わり算の筆算 (2)

勉強した日

月

日

名前



答え

学習目安時間 30分

1 次のわり算をしましょう。

1 $1080 \div 40$

2 $8005 \div 39$

3 $9000 \div 43$

2 $\square$ にあてはまる数を () に書きましょう。

1 $800 \div \square = 23$ あまり 18 ()

2 $\square \div 45 = 20$ あまり 8 ()

3 $2580 \div \square = 12$ あまり 24 ()

3 はじめに、ボールを12本ずつ小さな箱につめ、次に、その箱を10箱ずつ大きなだんボールにつめます。1440このボールをすべてつめるには、何まいのだんボールが必要ですか。

式

答え ()

4 $\square$ にあてはまる数を書きましょう。

1
$$\begin{array}{r} \square \\ 24 \overline{) \square 6} \\ \underline{9 \square} \\ 0 \end{array}$$

2
$$\begin{array}{r} \square 4 \\ \square 5 \overline{) 8 \square 5} \\ \underline{70} \\ 14 \square \\ \underline{\square \square 0} \\ 5 \end{array}$$

3
$$\begin{array}{r} 1 \square \square \\ \square 2 \overline{) 33 \square 3} \\ \underline{3 \square} \\ \square \square 3 \\ \underline{12 \square} \\ 15 \end{array}$$

10

わり算の筆算 (2)

勉強した日 月 日
名前



学習目安時間 30分

1 次のわり算で、商が10か、10より大きくなるようにするには、□に0～9のどの数字を入れればよいですか。全部答えましょう。

1 $345 \overline{) 3 \square 25}$

2 $5 \square 2 \overline{) 5242}$

()

()

2 次の問題に答えましょう。

1 38をある整数でわると、あまりが3になります。考えられる整数のうち、もっとも小さい数はいくつですか。

()

2 45をある整数でわると、あまりが3になります。考えられる整数は全部でいくつありますか。

()

3 25をある整数でわると、あまりが1になります。考えられる整数をすべてあわせるといくつになりますか。

()

3 1, 2, 3, 4, 5のように連続する5つの整数があります。5つの整数の合計が140となる時、この5つの整数の中でいちばん小さな数はいくつですか。

答え ()

4 次の■と▲には数字が入ります。次のわり算が成り立つとき、■に入るいちばん大きい数はいくつですか。

■ ÷ 48 = 25 あまり ▲

()